

望月芳将 後援会会報

Vol. 10

“まち”を創る
若い力



三月定例会 一般質問

● 中心市街地活性化

昨年の2月定例会と同様に、富士宮駅周辺の民間開発の動向と中心市街地活性化とまちづくりについて、質問と提案を行いました。

- ① 富商駐車場跡 → マンション計画中止 → 計画が白紙状態
- ② 長崎屋跡地 → マンション計画見直し → 採算性確保で事業実施
- ③ 大和ハニーボール → 市外不動産会社所有 → 閉店・解体 → 土地利用検討中
- ④ イオン富士宮店 → 平成22年3月にシネマコンプレックス開設予定

以上のことより富士宮市の玄関口にふさわしいまちの形成や、富士山世界文化遺産との関係性など、行政上の課題も考慮しながらの民間開発の誘導と促進を提案しました。特に経済不況のなかで、ホテル誘致と中央公民館設置について民間とのコラボレーションし土地利用の優遇策メニューとしていくべきと主張し、当局と議論を交わしました。また、単発的な事業でなく未来に向けた視点での展開を要望しました。

予算審査特別委員会

平成21年度予算は、市税の落込みとその対応について議論が交わされました。特に、基金の取崩しと起債での財源補填をし、また新規事業の減少していることが特徴であります。大変厳しい財政運営になっており、その分チェックもいつもに増して厳しいものとなりました。

- ① 将来負担について(税・借金) → 最小限にするべき
- ② 起債をすることについて → 改革を後退させない(財政健全化を堅持)

● 富士宮市地域力向上事業推進について

全国屈指の酪農地帯である富士山麓は、近年資料高騰を受け酪農家の減少が著しい。そこで、私は、昨年の9月議会から引き続き地元産品を用いた地域力向上について提案をしました。今回は、市民グループが勝手連的に“富士宮地域力再生総合研究機構”を設立し、調査研究と情報発信をしていくとのことで、行政も連携強化との報道もあり、期待をしております。特に、生産者と消費者の距離がある酪農関係は、相互理解が得られず、悪循環をしているように思えます。そこで行政が生産者と“富士宮総研”との接着剤的働きをし、消費者との接点を産出す役割をしていただくよう要望しました。



開発を待つ身延線富士宮駅前

- ③ 縦割り行政の弊害をなくす → 情報共有化の庁内体制
 - ④ 富士山世界文化遺産と推進 → 景観を意識したまちづくり
 - ⑤ 基金の適正な運用と摘要
 - ⑥ ゼロベース予算事業と地域力推進
- について、質疑を交わしました。予算執行が効率よく市民生活に反映できるよう願い、更なるチェックと視点を変えての分析をしていきます。

合併について

合併協を17対3で可決！

本定例会で、芝川町との合併協議会の設置が決まりました。紆余曲折がありましたが、私たちの任期となりすなりと運んでこれました。これは、過去2回の失敗で得た教訓が活かされ、また、住民の思いが再三の投票行動で表され、我々に伝わってくるものでありました。今回の合併は、編入合併で富士宮市のシステムに芝川町側が合わせてくるもので、市民生活に直接影響を受けるのではなく、将来に渡って借金を増やすものではありません。平成22年3月末をめぐり、合併作業が進められていきます。合併後の富士宮市が、未来に渡り希望の持てる自治体となるようにしていきたいです。

新年の集い



1月24日第二回目の望月芳将後援会“新年の集い”を開催しました。多くの支援者の皆様にお集まりいただき、文化会館小ホールに溢れんばかりの約300名の方々に御参集賜りました。本当にありがとうございました。また、多くのご来賓の皆様からのお言葉や、アコーディオンの演奏やチアガールの応援で花を添えていただきました。

◆◆◆◆ 望月芳将 プロフィール ◆◆◆◆

52.8.12 生まれ
大宮小、二中、富士宮北高卒
平成12年帝京大学理工学部卒業
富士宮にて就職し、青年活動やNPO活動に積極的に参加
H19.4.29 富士宮市議会議員初当選
H20.5 富士宮市議会 議会運営副委員長
趣味はのんびりと温泉浴

創意・挑戦



富士山資料館を視察

3月27日に会派で裾野市にある富士山資料館を視察しました。昨年11月に、会館30周年を機にリニューアルし、ディスプレイを変え、より多くの情報を提供しようと民間の活力を使い、行ったようであります。富士宮市の資料館であった駅前富士山ふるさと展示室が、平成20年3月をもって閉館をしております。富士山文化遺産や富士山静岡空港が開港し海外からの観光客が増えると予測されます。実際に、この資料館に中国や韓国からの問い合わせが増えてきているそうで



す。当市にも箱物建設でなくして、工夫を凝らしての開設することを願います。

全国鎮守の森 こども相撲会

全国氏子青年協議会主催のこども相撲大会に、スタッフとして参加しました。日本の国技である相撲を子供たちが伊勢神宮にて行いました。子供たちの真剣な取組に感動をしました。同学年でありながら身体つきが違うマメカ士が、真っ向勝負で土俵際の闘ぎ合いは真剣そのものでした。



歌手の水前寺清子さんと一緒に